

別記第1号様式（第6条第2項関係）

| 政策会議付議書 | | | 整理番号 | ※ |
|-------------------------|---|--------|---------|----------------|
| 提出年月日 | 2014年12月16日 | ※受理年月日 | 年 月 日 | |
| 所管部課名 | 学校教育課 | 担当職氏名 | 主査 板橋 章 | |
| 件 名 | 学校給食共同調理場の移設建替予定地の確保方法について | | | 1. 提案 2. 調整 |
| 付議要旨 (問題点及び 調整事項) | <p>白井市学校給食共同調理場については、施設の老朽化及び耐震不足により、移転・建替を行うこととなっており、その建替予定地は、復インター下にあるUR所有の用地と決定しているところですが、確保の方法については、定期借地又は購入かをURと協議し決定したところです。</p> <p>この度、URから各種条件提示を受けたところ、定期借地での確保が適当だと判断されたので、提案いたします。</p> | | | |
| 関係法規 | | 関係部課 | 給食センター | |
| 添付資料 | ①確保方法と条件 ②土地確保に関する定期借地と買取りの条件比較表 | | | |

学校給食共同調理場の建替えに伴う 建設予定地の確保方法と条件について

1. 確保方法 定期借地による (事業用定期借地)

2. 相手方 U R 都市機構及び千葉県企業庁

3. 契約予定日 27年3月末

4. 条件

①借地期間 29年11ヶ月 (359ヶ月)

②引渡時期 平成29年9月頃 (工事着工時期とする。)

②面 積 7,582 m²

③価 格 月額 185円/m²

・月 額: 185円 × 7,582 m² = 約 1,403 千円

・年 額: 1,402,670円 × 12ヶ月 = 約 16,832 千円

・期間中: 1,402,670円 × 359ヶ月 = 約 503,559 千円

④保 証 料 12ヶ月分 (16,832千円)

・契約時 6ヶ月分 (8,416千円)

・引渡時 6ヶ月分 (8,416千円)

*価格については、URからの提示額であり、決定したものではありません。

5. 予算措置 平成26年度3月補正

6. 選定理由

①年間の支払額が一番安価なこと。

②財政の平準化が図られること。

③支払総額が一番安価なこと。

④定期借地期間中であっても買取りが可能なこと。

7. その他

①定期借地の期間終了後は、現状に回復し返還 (更新不可)

②保証料は、定期借地期間終了後に無利息で返還

土地確保に関する定期借地と買取りの条件比較表

| | 定期借地 (29年11ヶ月) | 起債対応 (25年償還) | 買取り URの割賦対応 (10年償還) |
|-----------------|---|---|--|
| 1. 総額支払額 | 5億 356万円 $185\text{円} \times 7,582\text{m}^2 \times 359\text{月} = 503,559\text{千円}$ | 5億9,513万円 $7\text{万円} \times 7,582\text{m}^2 = 530,740\text{千円}$ 利息、 想定利率 $= 64,385\text{千円}$ 1.1% | 5億8,368万円 $7\text{万円} \times 7,582\text{m}^2 = 530,740\text{千円}$ 利息 想定利率 $52,939\text{千円}$ 1.9% |
| 2. 保証料等 | 12月 | 契約時に頭金として2割 | |
| 3. 契約時期 | 27年3月 | 27年6月 (5月でも可) | |
| 4. 引渡時期 | 29年9月 (予定) | 28年3月 (予定) | |
| 5. 支払時期 及び金額 | 契約時：保証料6ヶ月分 約842万円 引渡時：保証料6ヶ月分 約842万円 賃料：29年9月～ 年間 約1,683万円 月 約 140万円 | 契約時：購入額の2割 (約1億 615万円) 引渡時：購入額の8割 (約4億2,459万円) 公費：31年度～ 年間 約2,044万円 | 初年度 約6,291万円 最終年度 約5,383万円 *元金均等払のため、支払額は年々 遞減します。 |
| 6. 財源内訳 | 一般財源 5億 356万円 | 起 債 一般財源 計 一般財源 (利息分) 6,439万円 再 計 5億9,513万円 | 3億9,800万円 1億3,274万円 5億3,074万円 一般財源 5億8,368万円 |

| | 定期借地（29年11ヶ月） | 起債対応 | 買取り |
|------------------------------------|---|---|---|
| | | | URの割賦での対応 |
| 7. 手続き ①予算化時期 ②議決 ③債務負担行為 | ・平成26年度3月補正 ・不要 ・必要 | ・平成27年度当初予算 ・必要（5月臨時又は6月議会） ・年度内買取りであれば不要 | ・平成27年度当初予算 ・必要（5月臨時又は6月議会） ・必要 |
| 8. その他特記事項 | ・契約後であれば、引渡前であっても、地質調査などは可能 ・27年度以降では、定期借地の契約が出来ない見込 ・定期借地期間終了後は、現状を回復して返還 ・定期借地の更新は不可 ・定期借地期間中であっても買取りは可能（時価による） | ・契約後であれば、引渡前であっても、地質調査などは可能 ・借入条件 ・借入金額 3億9,800万円 ・期間 25年（据3年） ・償還方法 元利均等 ・交付税措置 なし ・借入先 地方公共団体金融機関 | ・契約後であれば、引渡前であっても、地質調査などは可能 ・借入条件 ・借入金額 5億3,074万円 ・期間 10年（据0年） ・償還方法 元金均等 ・交付税措置 なし ・借入先 UR都市機構 |

*価格については、URからの提示額であり、決定したものではありません。

*利率については、12月1日時点での利率となります。

*利息については、概算となります。